

3. 活動内容

(1) 活動報告

1 国際理解

1～3学年の英語の授業を中心に、全教科全学年が新潟大学や長岡技術科学大学の留学生と英語をつかって交流活動を行っている。内容は以下のとおり。

1年 自己・他者紹介, 好きな行事紹介

2年 夏休みの予定交流, 自分の町紹介

3年 日本文化の紹介, 留学生にインタビュー など



生徒は、生きた英語に触れるだけでなく、他国と比較したとき日本の学校文化がどのように受け取られるかについて、考えを広げることができた。

2 平和・人権

2学年の社会創造科（文部科学省の研究開発指定を受け、当校で新設した教科）において、平和学習を行った。長岡地区は、新潟県内で唯一空襲を受けた都市である。フィールドワークを行ったり、講師を呼んだりして、戦争と空襲に関する理解を深めた。その後、「復興」という視点で長岡の町づくりや平和実現のための取り組みを考えた。



3 防災

2学年の家庭科の学習において、地震に強い住まいについて考えた。大学から講師を招いて、建物の構造や耐震補強の仕組みなどを学習したり、モデルハウスの間取り図を用いて問題点などを明確にしたりした。これらの活動を通して、防災意識を高めるとともに、家族における防災リーダーとしての役割に気付いた。



1学年は社会創造科において、雪害などについて調べ、その内容を防災マップとしてまとめた。

4 伝統文化

1学年は、地域の伝統文化である「米百俵まつり」の時代行列に参加した。生徒は、当時の人々の服装を身に付け、勝ちどきをあげながら長岡の町を歩くことで、北越戊辰戦争からの復興、そして今も語り継がれる米百俵の精神を感じた。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）